

STREAMED 導入事例

(2025年4月末日時点)

7,558の会計事務所が導入



導入事例

CASE 01 丸山昌仁税理士事務所 P3

ITツールが苦手でもサポートがあるので安心。
操作方法に困ったときはチャットで解決

CASE 02 MMPC税理士法人 P4

MASに注力するため「STREAMED」を導入。
新しいツールの浸透には工夫が必要

CASE 03 阿部税理士事務所 P5

「STREAMEDアプリ」で 顧問先が領収書を撮影。
理想の記帳代行を実現

CASE 04 石黒健太税理士事務所 P6

繁忙期に「STREAMED」を導入。
月次業務を滞らせることなく、余裕まで創出

CASE 05 NA税理士法人 P7

もう「STREAMED」なしでは、記帳業務が成り立たない

STREAMED 導入事務所 一例



(地域順・50音順)

CASE
01

ITツールが苦手でもサポートがあるので安心。 操作方法に困ったときは チャットで解決



丸山昌仁税理士事務所

丸山 昌仁 様

開業年月 2021年

従業員数 1~4名

所在地 熊本県

STREAMED
導入経緯

「マネーフォワードクラウド会計」を使い始めた際に、
担当から紹介された

導入前の課題

一人事務所なので、
引き受けられる案件数が
限られていた



導入効果

事務所運営の **コスト削減**

効率化により、**100件以上の
確定申告**を受けられるように

質問1 「STREAMED」を導入した際、つまづいた点はありませんか？

正直、結構ありました（笑）。特に最初は、使っているパソコンのセキュリティレベルが高かったので、アップローダーをインストールするところから時間がかかりましたね。

実は、国税の職場でも管理職時代が長かったためか、私はITツールの使用が得意ではありません。Web会議ツールの「Zoom」も、1年半前に初めて使ったくらいなんです。

でも、専任担当の方がきちんとフォローしてくださったおかげで、無事初期設定もクリアできました。その後も、使えば使うほど慣れていきました。

不明点が出てきたときは、チャットでいろいろと教えてもらえました。質問したらすぐ回答してくれまですし、行き詰まったポイントもしっかり調べてくれて、ありがたいです。

質問2 「STREAMED」を導入したことで、どのような効果がありましたか？

事務所運営におけるコストが、かなり削減されました。今月は5,000枚以上の証憑を入力していますが、毎月この入力のために人を雇うとなれば、いったいいくらかかるのだらうと。「STREAMED」を導入することで、そのコストが抑えられます。

また、証憑を手入力すると、絶対にエラーが出てしまいますよね。それをチェックするだけでも大変な労

力なので、チェック作業がなくなるだけで、だいぶストレスが減りました。

「STREAMED」は証憑の画像データが残ることも、とてもよかったです。電子帳簿保存法のこともありますし、そこに絡めて画像データのお話をすると、お客様にも安心していただけました。

ITツールが苦手でも安心。

専任担当が導入から運用が軌道に乗るまでしっかりサポート

おすすめ
ポイント

「STREAMED」は最初の3ヶ月間、弊社スタッフが専任担当として導入から運用が軌道に乗るまでのサポートをいたします。初期設定はもちろん、事務所のご状況をお伺いした上で、「STREAMED」を活用しやすい業務フローのご提案や、運用ルール・マニュアル作成のお手伝いをさせていただきます。

ご利用中に不明点が出てきた際は、メールやチャットで操作方法をご案内いたしますので、ITツールの利用に不慣れな方でも安心してお使いいただけます。

CASE
02

MASに注力するため「STREAMED」を導入。 新しいツールの浸透には工夫が必要



MMPC税理士法人

松井 孝知 様 (写真右)

足立 真平様 (写真左)

開業年月 1973年8月

従業員数 40~99名

所在地 愛知県



STREAMED 導入経緯

記帳業務を効率化してMAS（マネジメントアドバイザーサービス）に注力するため

導入前の課題

記帳代行のお客が増えて
入力作業の負担が増加。
MASの時間が
確保できなくなっていた



導入効果

「STREAMED」で
記帳代行を効率化。
創出した時間で
MASに注力できるように

質問1 「STREAMED」を導入された背景を教えてください

弊社は黒字化をお手伝いするための主力サービスとしてお客様にMAS（マネジメントアドバイザーサービス）を提供しています。MASにより注力していくためには、他の業務の作業時間を削減する必要があります。そのため、「STREAMED」なら記帳業務を効率化できるのではないかと、導入しました。

以前はお客様に自計化を促進していましたが、なかなか記帳代行の依頼は減りませんでした。そうであれば、記帳代行は請け負うこととし、「STREAMED」の活用で記帳代行を自動化して、MASに費やすための時間を捻出しようという考えに転換しました。

質問2 MMPC税理士法人は複数拠点がある大きな組織ですが、どのようにして所内に「STREAMED」を浸透させていったのでしょうか

ポイントは2つあります。
1つ目は、入力業務に精通したベテランの職員をキーマンに据えることです。その方に率先して「STREAMED」を利用してもらい、他の担当者もそれに続きやすいような雰囲気づくりを行いました。

2つ目は、所内で入力自動化のプロジェクトを作り、そこへ入力担当のパートさんを巻き込んだことです。デモンストレーションを交えながら「STREAMED」の操作ポイントを共有し、「STREAMED」を使

うと便利になるんだ！」と実感できるようにすることで、上手く利用促進できたと感じています。

さらに、「STREAMED」を活かすための組織づくりにも取り組んでいます。スキャン担当などのように作業工程を分解してそれぞれに担当者を決めるのがよいのか、あるいはすべての工程を一人で作業する顧客担当制がよいのか。

常に「STREAMED」の効果を上げるためにはどのような組織体制がベストか模索しています。

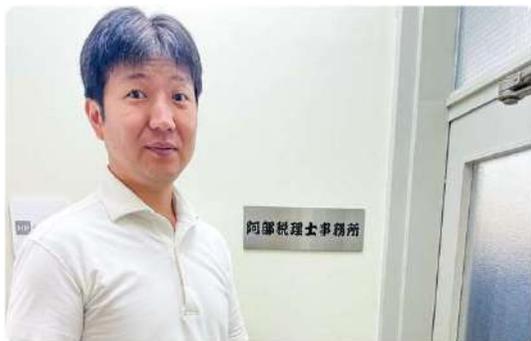
事務所内で「STREAMED」の利用が定着しやすいよう 業務フローをマネーフォワードがご提案

おすすめ
ポイント

せっかくツールを導入しても、事務所全体に浸透させて活用できなければ意味がありません。「STREAMED」は専任担当が導入後3ヶ月かけて、貴社のご状況に適した業務フローの

見直しやご提案をさせていただきます。また、スタッフ様全員が「STREAMED」をご活用いただけるよう、勉強会等も実施いたします。

「STREAMEDアプリ」で顧問先が領収書を撮影。 理想の記帳代行を実現



阿部税理士事務所

阿部 貴行 様

開業年月 2019年

従業員数 1~4名

所在地 東京都



STREAMED
導入経緯

独立開業し、一人で業務を回す必要があったため

導入前の課題

記帳の入力業務が大変。
回収した証憑の整理や、
顧問先に返送する作業が煩雑。
時間も手間もかかっていた



導入効果

顧問先は
資料を送る手間がなくなった

事務所は
記帳業務の効率が大幅アップ

質問1 独立開業時に「STREAMED」を導入された理由はなんでしょうか

一職員時代とは異なり、独立して業務をすべて一人でやらなければならないため、記帳代行を効率的に行う必要があると感じるようになりました。元々は他社の領収書読取サービスを導入したのですが、入力業務自体の効率化以上に、回収した書類の

整理や書類を再度送り返す作業の効率化も大事だと気づきました。そんな悩みを持っていたときに、顧問先がアプリを使って証憑をアップロードできる「STREAMED」に出会い、導入を決意しました。

質問2 「STREAMEDアプリ」の導入について、お客様の反応はいかがでしたか

スマホを普段使っている方からすれば非常に簡単なので、提案のハードルはまったくなく、お願いすれば皆さんすんなり対応してくれます。提案するときには、「資料を送らなくていいし、写真をスマホで撮るだけだから、今までよりラクになる」とお伝えしています。今では、新規契約のお客様のみならず、既存のお客様でも対応を切り替えてくれたところもあります。

導入によって、証憑を整理する前工程と、スキャン後に証憑をまた整理して送り返すという手間がなくなり、記帳代行の業務を大幅に削減することができました。

郵送によって生じるタイムラグもないので、急いでいる時でも会計事務所側で早く作業ができることも便利です。

アプリの活用で証憑回収やスキャンによるタイムラグを解消

おすすめ
ポイント

顧問先に「STREAMEDアプリ」を使って証憑をアップロードしてもらうことで、証憑が回収されるまで待ったり、整理してスキャンをする手間を省くことができます。

でもより作業が増えるため、「STREAMEDアプリ」を活用して証憑の回収やスキャンによるタイムラグを減らす運用をお勧めします。

2023年10月にインボイス制度が開始されると、請求書の受領者側において、適格請求書発行事業者の登録番号の確認作業が求められるようになります。この確認作業を会計事務所で行う場合、今ま

インボイス制度への「STREAMED」の対応方針
「STREAMED」上にアップロードされた請求書の登録番号のデータ化を行い、国税庁から提供される適格請求書発行事業者公表システムWeb-API機能を活用し、適格請求書発行事業者かどうかの判別をいたします（2023年8月リリース予定）
https://streamedup.com/service/20230427_15744

繁忙期に「STREAMED」を導入。**月次業務を滞らせることなく、余裕まで創出****石黒健太税理士事務所**

石黒 健太 様

開業年月 2016年7月

従業員数 15~39名

所在地 京都府

**STREAMED
導入経緯****繁忙期の記帳業務の作業量を減らすため**

✓ 導入前の課題

業務量が多すぎて、
一部の月次業務が滞っていた申告業務ができるスタッフも
証憑の整理や入力作業をしていた

導入効果

月次業務の滞りが解消され
新しいことに取り組む余裕証憑のスキャンやチェック作業は入
ったばかりの新入社員に**質問1 繁忙期に「STREAMED」を導入した経緯と導入後の効果を教えてください**

確定申告期の作業量を減らすために「STREAMED」を導入しました。導入前は、確定申告期にお客様から1年分の証憑が届いていたため、申告業務ができる職員も証憑の整理や入力作業にまわっていました。また、月次業務が滞ることもありました。

「STREAMED」導入後は、月次業務の滞りが解消さ

れただけでなく、お客様と月1回の業績報告会を実施するなど、新しいことに取り組む余裕が生まれました。

最近では、お客様から1度に大量の証憑を頂戴する場合は、スキャンセンターも利用するようにしています。資料回収とスキャン作業を代行してくれるので、とても便利です。

質問2 「STREAMED」を組織全体に浸透させた秘訣はなんでしょう

秘訣は3つあります。①ルール設定、②進捗管理、③担当者への一任です。

①のルールは「現金取引は基本的に『STREAMED』を利用する」など、極力シンプルな設定にし、職員が判断に迷わないようにしました。中途半端なルールにすると、守らなくなる人が出てきます。

②は導入の進捗が分かる一覧表を作成し、進捗が遅いところは、導入推進の担当者が理由をヒアリング

してフォローする体制にしました。

③については、当時まだ新入社員だった職員に導入推進を一任しました。自立して成長する機会になると思ったからです。困った時の相談先と目指すべきゴールを明確にした上で、あとは自分で考えて自由に進めてほしいと任せてみました。

実際、担当者は自分の意見をしっかりと持ち、組織全体に「STREAMED」の利用を定着させるまで見事にやりきってくれました。

**「資料回収」と「スキャン作業」を代行する
「スキャンセンター for STREAMED」**おすすめ
ポイント

スキャンセンターとは、顧問先からの資料回収、資料のスキャン作業、および返却業務を代行するサービスです。

「STREAMED」が提供する「仕訳データ化」

の手前にある記帳代行業務の課題を解決します。（詳細はP7）

資料ダウンロードはこちら
https://streamedup.com/scancenter_download

CASE
05

もう「STREAMED」なしでは、 記帳業務が成り立たない



NA税理士法人

荒井 正巳 様 (写真右)
鈴木 弥生 様 (写真中央)
清水 翔平 様 (写真左)

開業年月 2014年11月
従業員数 40~99名
所在地 東京都



STREAMED
導入経緯

「STREAMED」を導入していた大手事務所の勉強会

導入前の課題

記帳業務の量が増える繁忙期は
人手不足に陥っていた

繁忙期のパート採用や教育に
コストがかかっていた



導入効果

会計知識がある職員のリソース
を有効利用できるように

一人当たりが
担当できる件数が増えた

質問1 「STREAMED」を導入したきっかけを教えてください

某大手税理士事務所の勉強会で「STREAMED」を知ったことがきっかけでした。当時は「必要ないのでは」と考えていたのですが、成功している先生方が勧めているサービスだったため、まずは真似してみようと考えました。当時は会計ソフトへ手入力していたため、時間も労

力もかなりかかっていましたね。繁忙期は入力の手手が不足するので、スポットで採用もしていたんですが、教育するのが大変でした。

「STREAMED」でこうした課題が解決できるならと思い、導入してみました。

質問2 NA税理士法人様は100名近い職員様がいらっしゃいますが「STREAMED」を所内全体に広げるためにどんな工夫をされましたか

導入当初は、入力担当者から「精度が完璧ではない」「1%でも間違いが出るなら、使いたくない」という声もありました。新しい仕組みを導入することに、抵抗があったのだと思います。しかし、事務所を成長させて、一緒に働く仲間やお客様、売上や利益を増やしていくために「STREAMED」は必要なツールだからと都度伝えていました。また、営業担当の方が「STREAMED」の便利な使い方や機能についての勉強会を開催してくれたのはとても助かりましたね。新しい使い方や機能を自分た

ちで探するのはなかなか難しいですし、実際に利用している職員からの質問に対応してもらえるのもよかったです。

今後はさらに「STREAMED」の利用を浸透させて、社内の意識を変えていくことが大切だと感じています。「STREAMED」を利用すれば、自分にしかできない仕事を増やせませすし、そうすることで一人当たりが担当できる件数も増えます。そして、結果的に売り上げの伸びにつなげていきたいですね。

「職員様向け勉強会」を開催 事務所内での利用定着・活用促進をしっかりとサポートします

おすすめ
ポイント

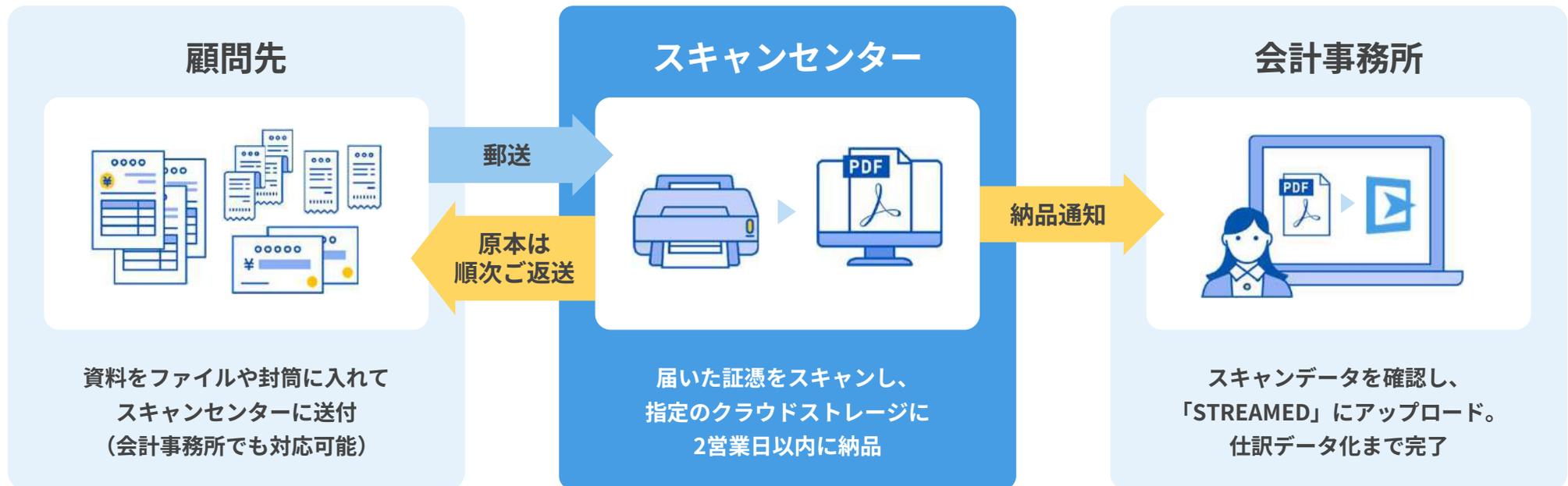
「STREAMED」は弊社スタッフが3ヶ月かけて導入をサポートします。導入後の最初の3ヶ月で、①顧問先5件以上で使いこなせる、②所内のスタッフ全員が使い

方を習得することを目標にしています。この目標を達成できると、その後所内で利用が定着しやすく、活用の幅を広げていきやすい、というデータがあります。

スキャンセンター for STREAMED

資料ダウンロードはこちら >

会計事務所の「資料回収」と「スキャン作業」を代行するサービスです。記帳代行業務における作業を減らし、価値ある時間を増やせます。



POINT 1 柔軟なリソース確保を低コストで

アウトソース先として柔軟にリソースを活用できるので、繁忙期の人手不足の解消だけでなく、突然の退職リスクも軽減。当月の利用件数に応じて費用が変動するため、単発でも依頼しやすい料金体系です。

POINT 2 オペレーション変更は最小限に

資料の送付先を変えていただくだけで利用できる仕組みです。会計事務所から送付し、会計事務所へ返却する運用にすれば、顧問先のオペレーション変更は一切不要で利用開始できます。

POINT 3 ペーパーレス化の推進

「STREAMED」と組み合わせることで電子帳簿保存法に対応可能です。紙の発生しない業務設計になれば、リモートワークなど、自由な働き方も実現できます。

少しでもご興味をお持ちでしたら、お気軽にお問い合わせください

無料で **資料** を確認してみる



会計事務所さま向け サービス資料3点セット

- 紙証憑の自動記帳サービス「STREAMED」のご案内
- マネーフォワードクラウド会計のご案内
- マネーフォワードクラウド 公認メンバー制度について

無料でダウンロード >

無料で **面談** してみる



会計事務所様向けオンライン無料相談では、「STREAMED」の導入を検討している事務所様にデモンストラレーションや、導入にあたりお困りの点のご相談などを承っております。Webからご都合の良い日時をお申し込みいただけます。

無料面談を申し込む >

無料で **試してみる**



最大100仕訳までのデータ化料金と基本料金を無料でお試しください。

お申し込み後、STREAMEDサポートより認証メールが届きます。メールの内容に従ってパスワード設定をしてください。

無料で試してみる >

会計事務所様専用 お問い合わせ窓口

☎ **03-6682-2657**

受付時間
10:00~18:00 (土日祝除く)

STREAMED 🔍



日本の会計シーンを変える

すべての企業にあまねく存在し、必須の存在である会計。
クラウド会計ソフト、Fintechといったキーワードを聞く機会も増えてきましたが、
経費精算、請求処理、入金処理…いまだ多くの業務は紙であふれ非効率な業務が行われています。
そんな日本の会計シーンを変え、
働く時間を有意義で生産的な時間に変えていくことができる。
それが私たちのサービスです。

本資料に記載された情報はマネーフォワードが信頼できると判断した情報源を元にマネーフォワードが作成したものです。その内容および情報の正確性、完全性等について、何ら保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。本資料はお客様限りで配布するものであり、マネーフォワードの許可なく、本資料をお客様以外の第三者に提示し、閲覧させ、また、複製、配布、譲渡することは堅く禁じられています。本文およびデータ等の著作権を含む知的財産権はマネーフォワードに帰属し、事前にマネーフォワードの書面による承諾を得ることなく、本資料に修正・加工することは堅く禁じられています。